

令和 7 年度第 9 回八幡薬剤師会学術研修会のご案内

平素より、本会事業にご理解・ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。
今回の研修会は、下記の内容で研修会を開催いたします。受講のお申し込みは 1 月 9 日 (金) までをお願いいたします。

記

日 時： 令和 8 年 1 月 1 5 日 (木) 19:30～21:05

場 所： 八幡薬剤師会館および web 研修 (Zoom 配信)

内 容： 19:15～19:30 商品説明

オレキシシン受容体拮抗薬—不眠症治療薬— 「ボルズイ錠」

大正製薬株式会社 Meiji Seika ファルマ株式会社

19:30～21:05 「薬剤師と看護師の緩和ケア的協働

～症状マネジメントとアドバンスケアプランニングの観点から～」

JCHO 九州病院 がんサポートチーム

がん看護専門看護師 加藤多樹郎

「がん化学療法看護

～外来化学療法の実際とセルフケア支援を考える～」

JCHO 九州病院

がん化学療法認定看護師 稲富宏美

要 旨： 薬剤師と看護師の緩和ケア的協働～症状マネジメントとアドバンスケアプランニングの観点から～

私は一般病棟での勤務を経たのち、緩和ケア病棟で 7 年間臨床経験を積み、現在、がんサポートチーム(緩和ケアチーム)での実践を始めて半年が経過します。私の日々の看護実践から、緩和ケアの中でも特に症状マネジメントの実際やアドバンス・ケア・プランニングの進め方のコツについてお話しつつ、皆様からも日常的に直面する課題等を教えていただきながら進めて、双方向型の講演としたいと考えています。患者・家族に緩和ケアを提供する薬剤師と看護師の協働について、学びを深める機会としましょう。

がん化学療法看護～外来化学療法の実際とセルフケア支援を考える～

高齢患者が増加する中で、患者や家族が安心して生活しながら治療を受けることができるよう、継続的な看護の提供が重要となります。

薬剤の特性を理解したうえでの投与管理やモニタリング、セルフケア支援、有害事象の評価と受診相談、電話訪問、治療目的と患者が思う目標の共有など ACP を含む関わりについても一緒に考えていきたいと思います。

受 講 費： 八幡薬剤師会正会員 (A 会員・B 会員) と学生： 無料

他地区薬剤師会会員： 500 円

非会員： 3,000 円

申 込 み： 【参加登録】 八幡薬剤師会会員・八幡地区非会員・直方鞍手薬剤師会会員の方は、下記 URL または QR コードから日薬研修プラットフォームにお申込みください。



<https://nichiyaku.manaable.com/login>

※受講費を納められた直方鞍手薬剤師会会員・非会員の方には、プラットフォームよりメールが届きます。入金後、入金した旨をご連絡ください。

受講費振込先： 福岡ひびき信用金庫 本店営業部

普通 1073984 公益社団法人八幡薬剤師会

単 位： 日本薬剤師研修センター研修単位 1 単位 申請中

- ・ Zoom へのログインは、必ずご自身のお名前をお願いいたします。
- ・ 19 時 30 分までにログインしていない方、途中退出の方、継続したログインが確認できない方、司会より退出の連絡がある前にログアウトした方は、受講単位の認定は行えませんが、ご注意ください。